

2月5日（木）

立春を迎えました。暖かな日差しとともに、小羽山っ子は元気に学んでいます。



昨日は、5年生の国語の授業を参観しました。自分の書いた意見文を推敲する内容です。一度書いたものに修正を加えることは、大人でもなかなか難しいものです。それでも、様々な切り口で物事をとらえたり、多様なもの



の見方を鍛えたりするためにも、とても大切なスキルです。タブレットを効果的に使いながら、しっかりと自分の書いた文章に向き合っていました。



今日は1年生の学級活動を参観しました。もっとふわふわ言葉を使えるようになるにはという課題に向かって、先輩のアドバイスなども動画で見ながら考えていました。わかっているけど、つい口から出てしまうチクチク言葉。どうしたら、チクチク言葉とさよならできるか、ふわふわ言葉がたくさん言えるようになるか、自分なりに考えて目標をたてていました。これからは、今まで以上にふわふわ言葉がたくさん聞かれるようになるのではないかと期待しています。



1月末に行われた学校給食週間の取組も終わり、今日は各クラスで作った調理員さんへのメッセージを贈呈する式がありました。6年生から順に感謝の気持ちを込めて、メッセージを渡しました。



調理員さん、いつもおいしい給食、ありがとうございます。

2月1日（日）小羽山ふれあいセンターで人権教育推進大会が行われました。小学校からは6年生の代表による作文発表と3年生から6年生までの代表の習字作品を展示していただきました。現在、校長室前の廊下に貼っています。どれも力強く、立派な文字です。ご来校の際には、ぜひご覧ください。

